

ALOS-2/PALSAR-2 干渉画像を用いた 2014 年長野県北部の地震による地すべりの検出
Detection of landslide triggered by 2014 North Nagano Prefecture earthquake using ALOS-2/PALSAR-2 InSAR image

佐藤 浩^{1*}; 中島 秀敏²
SATO, Hiroshi, P.^{1*}; NAKAJIMA, Hidetoshi²

¹ 日本大学文理学部, ² 国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター

¹College of Humanities and Sciences, Nihon University, ²Geography and Crustal Dynamics Research Center, Geospatial Information Authority of Japan

2014 年 10 月 2 日と 11 月 27 日に計測された HH 偏波の ALOS-2/PALSAR-2 データから SAR 干渉画像を生成し、地すべり地形分布図(防災科学技術研究所, 2000)と重ね合わせた。その結果、小松原ほか(2015)が報告した 2014 年長野県北部の地震による八方岩地すべりとかくれ沢地すべりの変動を判読するのは困難だった。しかし、判読によれば、清水山附近の地すべり地形が認定されていない斜面上で、微小な変動を伴う地すべりの生じた可能性のあることが示唆された。

謝辞

SAR 干渉画像の生成には防災科学技術研究所の小澤博士が開発したソフトウェア RINC 0.27 (小澤, 2014) を用いた。

参考文献

小澤拓, 2014, 防災科学技術研究所における InSAR 解析ツールの開発 (その 3), JPGU2014, STT59-
防災科学技術研究所, 2000, 地すべり地形分布図データベース。

キーワード: 地震, 地すべり, SAR, ALOS-2, PALSAR-2

Keywords: earthquake, landslide, SAR, ALOS-2, PALSAR-2